



「排尿自立支援加算」と「外来排尿自立指導料」の 看護師向け診療報酬対象研修会

第14回下部尿路症状の排尿ケア講習会

本講習会は、看護師を対象に病院、施設や在宅において適切な排尿ケアを実践する人材育成を目的としたものです。排尿のメカニズムや下部尿路症状に関する基礎知識を講演し、アセスメントやケアに最低限必要な看護技術の演習を致します。令和2年度診療報酬改定において、排尿自立支援加算と外来排尿自立指導料が算定可能になりました。算定条件となる排尿ケアチームに必要な看護師の研修です。今年はCOVID-19の影響で3密を避け、在住地域からの移動を減らすためWEBで開催します。

【日程】

2022年10月1日(土) 8:30～18:00(講義:WEB配信)

10月2日(日) 8:30～16:30(講義:WEB配信)

16:45～17:45(演習:WEB配信)

17:50～18:50(WEB演習)

※施設内演習は各施設で日時調整可能。全時間帯の聴講が修了証発行の条件です。

【スケジュール】

10月1日(土)

- <講義> 8:30～8:45 3学会理事長から開会の挨拶、オリエンテーション
8:45～9:45 講習会概要説明、排尿自立支援加算、外来排尿自立指導料の概要
10:00～11:30 下部尿路の解剖、排尿生理、正常と異常
12:30～14:00 下部尿路症状の分類・病態・機能評価
14:15～15:45 下部尿路機能障害の治療・薬物療法・カテーテル管理
16:00～16:30 排尿ケアの必要性
16:30～18:00 排尿ケア:残尿測定、カテーテル管理

10月2日(日)

- <講義> 8:30～9:30 排尿ケア:排尿用具・社会資源の活用
9:45～11:15 排尿ケア:行動療法・生活指導
11:30～12:30 排尿ケア:骨盤底筋訓練・バイオフィードバック
13:30～16:30 排尿日誌・アセスメント、事例展開、評価※個人ワーク
<演習> 16:45～17:45 演習のビデオ視聴:おむつ交換、導尿指導、エコーによる残尿測定
17:50～18:50 演習実施:おむつ交換、導尿指導、エコーによる残尿測定・骨盤底筋訓練
※演習は10月31日(月)までに実施し、演習実施終了書を運営事務局に送ってください。
終了書類の提出により修了証発行となります。

実行委員長

丹波 光子:杏林大学医学部付属病院

副実行委員長

谷口 珠実:山梨大学大学院総合研究部医学域看護学系

講義担当

丹波 光子:杏林大学医学部付属病院

谷口 珠実:山梨大学大学院総合研究部医学域看護学系

三井 貴彦:山梨大学大学院総合研究部泌尿器科学講座

田中 純子:山梨大学大学院総合研究部医学域排泄看護学

西村かおる:コンチネンスジャパン株式会社

高崎 良子:東京都リハビリテーション病院

演習指導担当

丹波 光子:杏林大学医学部付属病院

谷口 珠実:山梨大学大学院総合研究部医学域看護学系

小久保恵理:山梨大学医学部付属病院

帯刀 朋代:東京医科大学病院

丸山 智子:東京慈恵会医科大学附属病院

内藤 直美:北里大学北里研究所病院

野崎 祥子:慶應義塾大学病院

平山千登勢:杏林大学医学部付属病院

他(敬称略)

【申し込み方法】

申込方法：参加登録ホームページにアクセスいただき、[受講申込]ボタンよりお申し込みください。

2022年7月11日(月)正午～申込開始

※全受講生 450名予定です。

申込時に、氏名、所属施設、所属学会、個人メールアドレス、施設内でのエコー（簡易エコー種類、2Dエコー）、施設での指導者（WOC・排尿ケア講習会修了者）など記入します。未記入では未登録になります。

※@docomo/ezweb/softbankなどのキャリアメール、所属施設のinfoアドレスは使用しないでください。

※必ず参加登録者本人に届くメールアドレス(gmail/Hotmail/yahooなどのメールアドレス)を使用してください。（受講URLなど重要なご案内が届かないことがあります。その場合、事務局では責任を負いかねます。）

- 1) 参加費：25,000円
- 2) 受講申込後、会員番号の確認・入金確認をもって申込みが完了となります。**8月17日（水）17時までに会員番号と入金の確認が完了した方に限り、参加登録完了となり、当日の受講URLなどをお送り致します。**
※入金後、申込み完了メールが届かない場合は下記運営事務局までご連絡ください。
※一度振込まれた参加費は返金できせんのでご了承ください。次回以降への受講の振替もお受けできません。
- 配布資料：近年著作権の問題も大きく取り上げており、配布資料は演習、事例展開のみとさせていただきます。
そのため資料となるテキスト3冊を必ずご準備ください。
- テキスト：① 新版排泄ケアガイドブック（2021年12月出版）
② 下部尿路機能障害の治療とケア（2022年9月再版）
③ 「排尿自立支援加算」・「外来排尿自立指導料」に関するする手引き
- 3) 参加資格：看護師で下部尿路症状のケアの臨床経験年数丸3年以上(正看護師のみ)
日本創傷・オストミー・失禁管理学会/日本老年泌尿器科学会/日本排尿機能学会いずれかの個人会員の方
※会員でない方は、必ず入会手続きを済ませてください。入会しましたら、「学会名と会員番号」をメールにて運営事務局までお送りください。**8月17日（水）17時までに会員番号と入金の確認が完了した方に限り参加申し込み完了とさせていただきます。期日を過ぎると受講できない場合があります。**
- 4) 受講生は、ONLINE（WEB上）での視聴が主になるため、必ずインターネット環境の整っている場所で聴講してください。施設などで複数名で視聴するのは禁止です。修了証が発行されない場合がございます。
- 5) WEB受講ですが、当日に限定し受講状態を把握します。（講義と演習の参加が16時間以上を修了とするため、早退や遅刻は1時間以内までを限度とし、それ以上の場合には修了書はお渡しできないことをご了承ください。）当日の受講用URLは9月下旬にご連絡致します。
- 6) 講義の受信状態の事前確認を2022年9月中旬に行います。受信確認の連絡等は、メールで行います。また、事前に演習・事例の資料と演習使用物品を送付します。各自、受け取りやすい住所をご登録ください。
- 7) 演習は各施設で実施し確認して頂き、所定の用紙に実施確認署名後、10月31日（月）までに事務局に提出して下さい。各施設の指導者として、WOCNまたは本講習会修了者（エコーは泌尿器科医含む）を認めます。施設内に指導者がいない場合は、WEB上での演習指導となります。WEBでの演習時には患者役も準備してください。
- 8) 演習終了書を2022年10月31日(月)までに運営事務局までお送りいただいた方に修了証を発行いたします。再発行はできないことをご了承ください。

【お問い合わせ先】

第14回排尿ケア講習会運営事務局
株式会社コンベックスコンベンション事業部内
E-mail：seminar14@convex.co.jp